

学校 かしく(よく考える子)
教育 なかよく(たすけ合える子)
目標 元気よく(たくましい子)



送電線

玉村町立上陽小学校
平成29年度22号
2018年2月9日発行

■確かな力を身に付け心豊かにたくましく生き抜く子供たち■

子供たちにとって一番大切な力は……、それは「自立する力」と「共生する力」だと思っています。

まずは「自立」です。自分で立つ力です。自分の足でこの世の中を歩いていく力、自分で考えて正しく判断して行動して、しっかりと歩み続ける力です。そのためには、きちんと勉強して知識を身に付けなければなりません。歩み続けるための体力も必要です。そして何よりも、健康であることが大切です。

しかし人間はそれだけでは生きてゆけません。それが「共生」です。共に生きる力です。周りの人と力を合わせて、支え合って、励まし合って……、必要な時にはじっくりと話し合ったり折り合いをつけたりしながら生きてゆくのです。小学生に限らず、大人だって同じです。私たち日本人だけでなく世界中の人々だって、人間である以上、誰もが身に付けなければならない大切な力だと思っています。

新しい学年に向かって、中学進学に向かって、残り2か月、しっかりと育てていきたいと考えています。

★子どもの笑顔があふれる学校！地域の風が行き交う学校！★

■1月30日(火) 教員研修 授業改善を目指して授業研究会



毎日の授業がよりよいものとなるように、授業研究会を行いました。代表の先生が3年生の算数「三角形と角」の授業を行い、たくさんの先生が参観しました。放課後には、授業の構成、発問の仕方、板書の仕方、課題の示し方……などについて議論しました。

■1月30日(火)6年社会科 税を学ぶ ……「租税教室」

玉村町役場税務課の職員の方3名を講師としてお招きし、6年生が「税」について学習しました。消費税を通して、自分たちも納税者として社会に参加していることを知りました。また、税金で自分たちの未来が明るく広がることを学ぶことができました。



■2月1日(木)全校朝行事「長なわ大会」せーの！1！2！3！…



この冬のなわとび学習の総まとめとして、学級対抗の長なわ大会を行いました。5分間で跳ぶことのできた回数を競うものです。大切なのは、学級の目標を達成することができたか、そして目標達成に向けて力を合わせることもできたか。みんなとても頑張りました。

■2月1日(木)特別活動 保健美化委員会「体に良いおやつ作り」

5・6年生の保健美化委員が委員会活動で調理実習をしました。ゴマの豊富な栄養素と調理の手軽さから、今回挑戦したのは「セサミクッキー」です。町の食改推の方3名と栄養教諭の先生にご指導をいただき、サクサク、アツアツのおやつに仕上がりました。



※この号は片面で作成しています。(裏面はありません。)